

「Japan Obesity & Metabolic Syndrome Study (JOMS) : メタボリックシンドロームを含む肥満症例の減量治療に関する観察研究」に参加された患者さまへ

Japan Obesity & Metabolic Syndrome Study (JOMS) のデータを用いた研究を実施いたします。本研究の対象に該当する可能性のある方で、JOMSにおいて計測されたデータを以下の研究目的での利用を希望されない場合やご不明な点がありましたら、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。なお、データ利用を希望されない場合も、不利益を被ることは一切ありません。なお、本研究は、京都大学医の倫理委員会の審査を受け、研究機関の長の許可を受けて実施しております。

研究課題名

減量成功因子の探索研究:Japan Obesity & Metabolic Syndrome Study の二次データ解析

研究の目的

本研究では、JOMSの観察研究での血液検査値、服薬状況、生活習慣、食生活の質問紙票から、観察開始時の値や経時的変化の有無が減量成功の要因になるのかを探索し、今後の減量指導段階で個別性に配慮する着眼点を見いだすことを目的としています。

対象者

2005年4月～2010年の3月までの間にJOMSに参加された20歳以上79歳以下の方

対象期間

JOMSに登録されてから5年間

研究実施期間

倫理委員会承認後から2022年3月31日まで

利用する試料・情報の項目

JOMSにおいて計測された観察研究開始時及び経時的な検査データと生活習慣、食習慣質問紙項目

結果の公表

本研究で得られた成果は、論文・学会などで公表する可能性があります。

個人情報保護について

この研究において得られた情報は匿名化されており、研究情報から個人を特定されることはありません。また結果が公表される場合も個人が特定されることはありません。

研究体制

研究責任者	中山 健夫	京都大学大学院医学研究科 社会健康医学系専攻 健康情報学分野 教授
共同研究者	高橋 由光	京都大学大学院医学研究科 社会健康医学系専攻 健康情報学分野 准教授
	浅原 哲子	独立行政法人国立病院機構 京都医療センター 内分泌代謝高血圧研究部長
	山陰 一	独立行政法人国立病院機構 京都医療センター 内分泌代謝高血圧研究部 主任研究員
	我妻 朋美	京都大学大学院医学研究科 社会健康医学系専攻 健康情報学分野 専門職学位課程

研究資金・利益相反

京都大学大学院健康情報学教室運営費にて実施します。利益相反はなく、「京都大学利益相反ポリシー」「京都大学利益相反マネジメント規程」に従い、「京都大学臨床研究利益相反審査委員会」において適切に管理しています。

本研究に対するお問い合わせ

京都大学大学院医学研究科 社会健康医学系専攻 健康情報学分野 専門職学位課程 我妻 朋美

E-mail wagatsuma.tomomi.24a*st.kyoto-u.ac.jp (*を@に変えてください)

京都大学大学院医学研究科 総務企画課 研究推進掛

TEL 075-753-9301

E-mail kikaku06*mail2.adm.kyoto-u.ac.jp (*を@に変えてください)